

立ち上がる炎をみつめて 三生野 おひたき(神迎え)

三生野集落に瀧倉大権現というお社があります。記録によると、昭和16年皇紀2千6百年の大奉祝事業として向拝所が建設されました。その際、古墳の天井石が発見されましたが、そのままに本社殿を据え、外廊の建屋が建てられたそうです。

例年11月の第4日曜日に、おひたき(神迎え)という秋の収穫感謝祭が実施されます。

ねぎ瀧倉神社宮司(恵比須神社禰宜)による大祓儀式が行われ、1週間ほど前に集められていたたくさんの杉葉が燃やされます。

神無月で出雲に向かわれていた神様が、この煙を目印にお帰りになるという言い伝えがあるそうです。

11月20日(日)時折雨が降る中、子ども会と老人会の皆さんが、おひたきの準備のため、神社境内周辺の杉葉拾いを行いました。当初の予定日19日が雨天で順延となったため、参加者は少なめでしたが、皆さん協力し合い、世代を超えた交流が図られました。

11月27日(日)おひたき当日、午前9時頃から禰宜(ねぎ)当番の3軒よりそれぞれ女性が出て、赤飯のおにぎりを120個と神社にお供えする赤飯の準備をされました。

午後3時にははら貝の合図とともに、各戸から代表者が集まり、宮司による式典の後、あらかじめ準備されていた杉葉に火をつけられ、神迎えの神事が行われました。

その間、老若男女をとわず集落の住民60名余りが、静かに見守っておられました。その後、赤飯のおにぎりが参拝者に振舞われ、晩秋のふる里で収穫の喜びを分かち合った光景が、ほんのりと夕日に照らし出されていました。

シリーズ
きずな
絆
を育む
伝統行事

わかさ 社協だより

vol.23
2011年
12月22日発行



特集 3所長とともに1年を振り返る！！

レインボーFC若狹

平成9年に旧三方町に三方FCレインボーズが発足、遅れて平成16年に旧上中町に上中サッカースポーツ少年団が発足しました。市町村合併により若狹町となった後の平成22年3月、両チームが合併して現在のレインボー若狹FCが誕生しました。

合併2年目の今年、5月～6月に行われた全日本少年サッカー福井県大会で、初めて嶺南地区予選を突破し、ベスト8に進出しました。

秋の福井県少年サッカー選手権大会ではどのカテゴリーも予選ラウンドで敗退してしまいましたが、福井県を制覇する力をつけるべく、着実に進化しています。

とはいえ、少年段階では勝つことよりも育成に力を入れ、将来性のある選手の育成と、何よりも豊かな人間性の育成をメインに考えて指導を行っています。指導のポイントは「教えない」こと。子どもたちはサッカーが好きになり、「勝ちたい」「うまくなりたい」と思ったら勝手に練習し、勝手にうまくなります。指導者が教えることは技術や戦術ではなく、挨拶などの生活態度や生活習慣、練習や試合に対する心構えといったことです。

そして一番大切にしているのは、とにかく選手も指導者も保護者も楽しむこと。

いつも笑いの絶えない練習風景を一度見に来てください。

登録メンバー 55人

指導者 【監督】玉井 芳久

【コーチ】

小西 一亀 柏原 治樹 浜上 仁志 久保 康則

野頭 智治 レグラ・ウゴ 宮川 洋 芝 光司

鳥羽 角栄 吉田 雄一 井畑 信二 吉村 英隆

【スクールコーチ】太宰義一(公認A級コーチ)

練習日

【朝】月～土 【昼】土・日

【夜】火・木(他に水・日にスクールがあります)

練習場所

【朝】三宅公民館前駐車場、井崎公園、田上集会所前グラウンド、朝霧公園、あじさい団地空き地

野木小学校(以上6カ所)

【昼】三宅小学校、みぞみ小学校、瓜生小学校 他

【夜】野木小学校

【スクール】上中中体育館、三宅小体育館

主な参加試合

全日本少年サッカー大会、福井県少年サッカー選手権大会(U-10、11、12)など



わかさネットワーク

福井県若狹町社会福祉協議会

TEL919-1541

福井県三方上中郡若狹町市場18-18

TEL0770-62-9005

FAX0770-62-1725

URL <http://www.w-shakyo.or.jp>

E-mail honbu@w-shakyo.or.jp

表紙：スポーツ少年団 レインボーFC若狹のみなさん

～特集～

3所長とともに1年を振り返る！！

平成23年も残すところあと数日・・・
ということで、今回社協だよりの特集では、若狭町社会福祉協議会の3事業所の所長にインタビューし、1年を振り返っていただきました！！

《質問項目》

- ①事業所の自慢できるところや特色
- ②今年のピックアップニュースや大変だったこと
- ③来年はどのような1年にしたいですか？
- ④住民の方へ一言！！

パレオ若狭事業所



所長
今川 政之
【好きな言葉】
継続は力なり

①法人運営事業があることや、少し離れていますがほたる熊川宿が属していることなどです。文化・福祉・健康の融合施設としてのパレオ若狭は、社協としてというより若狭町として誇れるところだと思います。

②やはり3.11東日本大震災ですね。パレオ若狭事業所としては、小規模多機能ホーム「ほたる熊川宿」が開所できたことです。町内初の施設だったので、ノウハウを聞くところ

がないなど、準備も大変でした。ほたるの職員から、利用者から好評であるとの報告も聞いていますし、開所してよかったなと思っています。

③社協に求められている役割が目まぐるしく変化していると思いますので、「何が社協の役割なのか」理解しながら職員間で情報共有できる一年にしたいと思います。

④今以上に誰もが安心して暮らすことができる若狭町であり続けるために、住民の皆様方と積極的な情報交換、つまり「社協と住民との情報のキャッチボール」をしていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。



ほたる熊川宿にて

いずみ事業所



所長
田辺 隆明
【好きな言葉】
一期一会

①住民の皆様が慣れ親しんだ施設であることです。開所以来、敬老会や障がい者交流会など、多くの方々に利用いただいています。また、社協として、福祉教育から介護保険サービス等の生活支援、さらには斎場における火葬業務まで、住民の皆様一人ひとりの人生に寄り添ったサービスを提供していることも特色の一つです。

②第2次地域福祉活動計画の策定です。策定まで何回も会議を重ね、ときには協議が白熱しましたが、

それだけみんなの想いがつまった計画です。また、東日本大震災が起きたことはとても衝撃的でした。改めて、社協として住民のいのちに向き合うことを考えたとき、『その人らしいLife（生活・生命・人生）を組織的に守ること』が社協の使命だと感じました。

③「みんなが支え合い、すべての人が幸せを感じられる心地よい地域づくり」を目標に、職員の資質向上も含め全力で取り組みたいです。

④今後も住民の方々にとって“気軽に立ち寄れる施設”を目指します。ご理解とご協力の程、よろしくお願いします。



ボランティアによる清掃

五湖の郷事業所



所長
清水 武久
【好きな言葉】
未来は過去の中にある

①五湖の郷は、開所して4年目の新しい施設で、周囲は豊かな自然に囲まれ、隣接している保育園や小学校とは定期的に交流するなど、地域に密着した施設であることが特色です。

②町内初の認知症対応型グループホームの開所です。このグループホームは、障がいをお持ちの方と認知症の方がともに暮らす県内初の“共生型”グループホームでもあります。“共生型”としてはまだまだですが、若い方から高齢の方までが楽しくなごやかに過ごせる「家族」をイメージして運営していきたいと思っています。

③仕事の基本である「みんな仲よし！楽しい元気な職場」をモットーに、職員同士の交流等を充実させ、いつも

笑顔で和気あいあいとした元気な職場づくりに努めたいと思います。

④五湖の郷では、秋祭りなど地域に向けてさまざまな行事を行っています。五湖の郷がより“地域に開かれた施設”となり、入居者の方が地域住民の方々と楽しい交流をしていただけるように、いろいろな行事を計画していきたいと思っています。住民の皆様もお気軽に足をお運びください。よろしくお願いします。



保育園児との交流

今年も、住民の皆様方のご協力のもと、様々な事業を展開することができました。来年も、「住民誰もが安心して生活できるまちづくり」の推進に取り組んでいきたいと存じますので、引き続きご支援とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



訪問入浴のおれこれ

訪問入浴って？

在宅介護サービスを受けられ、自宅のお風呂に入れない状態の方に、入浴車で自宅にお伺いし、瞬間湯沸かし器が備えてある車から簡易浴槽までホースでお湯を汲み上げ、お部屋で寝たまま入浴を行います。

移動式で組み立て型の浴槽の為、狭い場所でもサービスの提供が可能です。



サービスを利用
したいけど・・・
どんなことをしてもらえるの？
事業所は選べるの？

まずは担当のケアマネジャー
に相談しましょう。
訪問入浴介護事業所を紹介し
てもらえます。
もちろん事業所の指定もでき
ます。



訪問入浴の効果

訪問入浴は単に入浴をするだけのものではありません。温浴効果による血行促進によって、身体機能の回復が期待でき気分がほぐれリラックスできます。

また、皮膚を清潔にすることで乾燥による痒みを減らしたり、床ずれの予防、改善効果も期待できます。

訪問入浴サービス

ケアマネジャーの立てたケアプランに沿って、看護師1名、介護職2名の3名でお伺いし、状態観察、洗髪、洗身、シーツ交換などを行います。お部屋には専用の防水シートを敷きますので、床を濡らしません。

入浴が出来ない状態の時は、清拭や部分浴に変更する事もできます。

予防訪問入浴介護サービスも行っていますので、要支援の方で自宅での入浴が困難な方はご相談下さい。



準備していただくもの

- ・バスタオル
- ・タオル
- ・ハンドタオル
- ・シーツ
- ・シャンプー
- ・石けん
- ・洗面器
- ・おむつ
- ・着替え



(入浴されている間にシーツ交換ができます)

利用料金は??

【1回の利用料金】(介護保険利用時の実費負担)

訪問入浴	1,250円
清拭・部分浴	875円
予防訪問入浴	854円



【営業時間】

8:30~17:30

月曜日~土曜日(12/31~1/3を除く)

【実施地域】若狭町全域

※事業所専用の【主治医意見書】が必要となります。

サービス事業所のご紹介

町内の訪問入浴介護事業所は以下の通りです。

若狭町社会福祉協議会 訪問入浴事業(0770-45-2837)

※ 町外にもサービスを提供できる事業所があります。



3分でわかる介護

Vol.16

3分でわかる介護は、できるだけ家庭での介護負担を軽減できればと思いシリーズ化しています。

冬の過ごし方編

寒くなりました。あたたかいお部屋で過ごされている方が多いと思います。暖かい部屋から外、または寒い廊下へ出る時には注意してください。温度差によって血圧が変動し、身体が悲鳴をあげてしまうことがあります。



なるほど

快適な室温と湿度

冬場日本人が快適だと感じるのは、室温18~20度、湿度40~50%です。21度の時は湿度50%、17度の時は湿度65%を下回るとウイルスが活発になります。

寒い時に気を付けたい病気や事故

・高血圧症発作

血圧を定期的にはかり、減塩や栄養のバランスのとれた食事を心がけましょう。

・狭心症・心筋梗塞

一般的には胸の痛みがあります。高齢者の場合、腕や手、背中、肩の痛みを訴える事もあります。

・脳卒中

高血圧が原因となる事が多く、手足のまひ等が現れます。

・骨折

わずかな衝撃でも折れる事があります。特に高齢者は、カーペット等に足を取られて転倒し、骨折することもありますので気を付けましょう。



低温やけどにも要注意!

熱湯をかぶったりして出来るやけども大変ですが、ゆっくり時間をかけて出来てしまった低温やけどは、見た目以上に大きなキズです。

表面の皮膚だけでなく、深部まで達してしまい、重症になると皮膚細胞が死んでしまうこともあります。

痛みを感じなくなり、軽症だと勘違いして悪化させてしまうことも...

自己流の手当ては避け、受診をお勧めします。

カイロや電気あんか、湯たんぽ、ホットカーペット等、危険だと感じていない暖房器具に要注意です!

- ◆高齢者は感覚が鈍くなっていたり、自分で動かすことが出来なかったり、周りの気配りが大事になってきます。トイレの便座の温度もほどほどに...



知っ得 のどに詰まった!! 応急手当

おもちゃなどがのどに詰まってしまったら...

- ・救急車を呼びましょう。
- ・うつ伏せになってもらい、首を低くして背中を軽く叩きます。(頭を高くしたまま背中を叩くと、詰まったものが気管の奥へ入ってしまう事があり、危険です)



■ボランティア募集中

■着脱ボランティア

デイサービスセンターいずみでは、利用者さんの着脱介助をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。お気軽に下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所
TEL：0770-45-2837 担当：西川

■除雪ボランティア

ひとり暮らしの高齢者や障がいをお持ちの方など、自力で雪かきが困難な方（世帯）を対象に、玄関先などの雪かきをお手伝いして下さるボランティアを募集しています。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所
TEL：0770-45-2837 担当：満田

■家屋補修が実施されました



11月27日（日）上中建築組合のみなさんによる、家屋補修ボランティアが実施されました。このボランティア活動は上中地域を対象に、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方が、冬を安心して越していただけるようにと毎年実施しているもので、当日は組合員20名が参加され、手際よく雪囲い等の作業をしてくださいました。

なお、8月21日（日）には三方地域の建築業組合のみなさんによる、家屋補修ボランティアが実施されております。



■まごころ事業について

高齢者の昼食をサポートさせていただく、まごころ事業（まごころ配食サービス）では、みなさまのご要望にお応えして事業内容を一部見直し、さらに利用しやすくさせていただきましたのでお知らせします。

■サービスの概要

○対象者

- ・概ね65歳以上で、自立支援の観点からサービスを希望される方ならどなたでも利用できます。

○内容

- ・栄養バランスのとれたお弁当（昼食）をボランティアの協力を得て、自宅まで配達します。

○お弁当の種類

- ・ごはん+おかず+汁物 650円
- ・ごはん+おかず 600円
- ・おかずのみ 500円

カロリー制限や減塩食等、利用者の状態に合わせて対応します。

※詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭事業所
TEL：0770-62-9005 担当：河村



■お譲りください

利用者の日中活動の充実を図るために、障がいデイサービス五湖の郷・デイサービスセンターいずみでは、下記のものを募集しています。ご自宅で不要なものがありませんでしたらお譲りください。ご協力お願いいたします。

■障がいデイサービス五湖の郷

■内 容

- ・麻雀セット ・人生ゲーム ・Wiiソフト

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 五湖の郷事業所
TEL：0770-46-1212 担当：吉田

■デイサービスセンターいずみ

■内 容

- ・ソファ

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 いずみ事業所
TEL：0770-45-2837 担当：西川



やさしさをありがとうございました

平成23年9月21日から平成23年11月20日までに「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。

（敬称略・順不同）

福祉基金					
藤 井 中川 明	300,000円	佐 古 今井 善晴	300,000円	井 崎 石田 雅子	100,000円
南前川 藤本 芳夫	300,000円	相 田 藤井 文雄	100,000円		
横 渡 石蔵 伊佐雄（俗名）	100,000円	気 山 山本 博之	200,000円	匿名	300,000円
気 山 山口 良二	100,000円	伊良積 小畑 昭雄	100,000円	匿名	100,000円

物品預託					
瓜 生 桜本 里子	塗り箸	南前川 藤本 芳夫	衣類	匿名	ティッシュペーパー
南 南谷 正栄	もち米	若狭町婦人福祉協議会	タオル	匿名	ザクロ
井 崎 清水 一枝	介護用品			匿名	介護用品
能登野 村田 吉太郎	食材			匿名	介護用品

おいしいお米が穫れたよ

今年も野木小学校・明倫小学校の皆さんから、大切に育てたお米を寄贈いただきました。両校からいただいたお米は、町内の高齢者への配食サービスや、社協デイサービスの食事に使わせていただきます。



チャリティ・アート号を寄贈いただきました

福井県社会福祉協議会創設60周年を記念して、チャリティ・アート号6台のうちの1台（ワゴンR）を若狭町社協へ寄贈いただきました。いただいた車両は、ほたる熊川宿で利用者の送迎等に使用させていただきます。



預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。上記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。

